

# 地域の高齢者支援について

## 上野お買い物バスツアー

中学生向け  
総合学習資料

富士宮市高齢介護支援課  
地域包括ケア推進係

# はじめに

- ・富士宮市では高齢者（65歳以上の人）が増えていて、これから生活でちょっとした困りごとがある人が多くなっていきます
- ・今日は、地域で高齢者へどういう支援をしているか、とくに上野地域での取り組みである買い物バスツアーについてお話します
- ・市の相談窓口や、市が実施する高齢者を支援する事業についてもあわせて説明します

高齢者の相談窓口 = 地域包括支援センター

高齢者の生活をより良くするための事業 = 生活支援体制整備事業

# 地域包括支援センターについて①

地域包括支援センターって？

→高齢者のなんでも相談できる窓口です

日々いろいろな相談を受けています

どこに相談したら分からないとき、気軽に相談できます

- ・市内を6つのエリアに分けて設置しています  
市直営、中部、北部、西部、富士根、南部



# 地域包括支援センターについて②

- ・どのくらい相談があるの？

北部地域（白糸、上井出、上野、北山）で年7,700件（R5年度）  
市全体で、年30,000件（R5年度）

- ・どんな相談があるの？

例①高齢の両親が最近閉じこもりがちで心配

②足腰が痛くなってきて、身の回りのことが大変

③いろいろな書類や手続きが大変になってきた



市役所など窓口や、家に訪問して相談にのっています

相談を聞いて、必要な人は介護保険など制度や支援につないでいます

# はじまり

- ・北部地域包括支援センターに相談がありました

ひとり暮らしをしています  
最近、足腰が痛くなって歩くのが大変！ 車も運転できない  
買い物は、家から2キロくらいの地元商店まで歩いているけど、、、  
坂もあってゆっくり歩くから片道1時間もかかる！



# みなさんはどう思いますか？

- ・もし自分がこの人だったらどうする？
- ・自分の近くに似ている状況の人はいるか？

ひとり暮らしをしています  
最近、足腰が痛くなって歩くのが大変！ 車も運転できない  
買い物は、家から2キロくらいの地元商店まで歩いているけど、、、  
坂もあってゆっくり歩くから片道1時間もかかる！



# 地域で考えてみよう！①

・高齢者の生活をより良くするため、地域の人たちが集まって話しあっています

→なまえ：協議体

参加者：区長、民生委員、ボランティア団体、高齢者施設職員など

市を7つのエリアに分けて、地域ごと集まっています

大宮西地区協議体

芝川地区協議体

富丘・大富士地区協議体

富士根北・富士根南地区協議体

大宮中・大宮東地区協議体

上野・北山地区協議体

上井出・白糸地区協議体

# 地域で考えてみよう！②

上野・北山地区協議体

参加者：区長、民生委員、シニアクラブ、高齢者施設、郵便局、  
北部地域包括支援センター、地区社会福祉協議会

この人以外にも買い物に困っている人がいるよ！  
〇〇に住んでいる人も大変そう

何か地域でできることはないかな？



# 高齢者施設が協力してくれることに！



車が必要なら協力しましょう！

送迎車両を出します！

- 他地域の例

施設が車を貸し出して、地域住民が運転手となり、高齢者を地元のスーパーまで送迎するしくみ

この取り組みを参考にして考えてみよう

# 生活支援コーディネーターが整理します

生活支援コーディネーターって？

- ・ 富士宮市社会福祉協議会の職員
- ・ 地域のささえあいをコーディネートするプロ！



「ささえあいの大事な点を整理します！」

- ・ 今はネットスーパーや宅配もあるけれど、  
実際に目で見て品物を選びたい人もいるよね！
- ・ 普段は家族に買い物を頼んでいるけど、本当は自分で買い物に行きたい人もいるんじゃないかな？
- ・ 買い物が、外出するきっかけになったら生きがいにつながるかも

# 運行までに考えること①

- 1 高齢者施設で協力できるもの
  - ・ 車輦
  - ・ ドライバー
  - ・ ガソリン
  - ・ 車両保険
- 2 協議体のみんなで話しあって決める
  - ・ 回数は、まずは2週間に1回
  - ・ ルートを決めて、数ヶ所をまわって乗り降りしてもらう
  - ・ 地元の商店を大事にしていきたいから、行き先は地元のスーパーにしよう

まずは買い物バスツアーのテストをやってみることに！

## 運行までに考えること②

- ・対象となる人を探そう

地域の人と協力して、アンケート調査をしたり、買い物に困っていそうな人にお買い物バスツアーのチラシを渡して参加者を募集しました



結果、3名の方が買い物バスツアーのテスト運行に参加!

# お買い物バスツアーテスト運行の様子

12:30 高齢者施設出発

## 【ドライバー】

高齢者施設の職員（協議体委員）

## 【同乗者】

協議体委員 1名

生活支援コーディネーター 1名



# お買い物バスツアーテスト運行の様子

1 2 : 4 5 お宅訪問 (3名)  
民生委員も乗車した

「普段はセニアカーを使い、  
交通量の少ない道を通っている」  
「私は坂を休み休み歩いているよ」  
「子どもにリュックを貰った」  
「毎月やってくれない？」



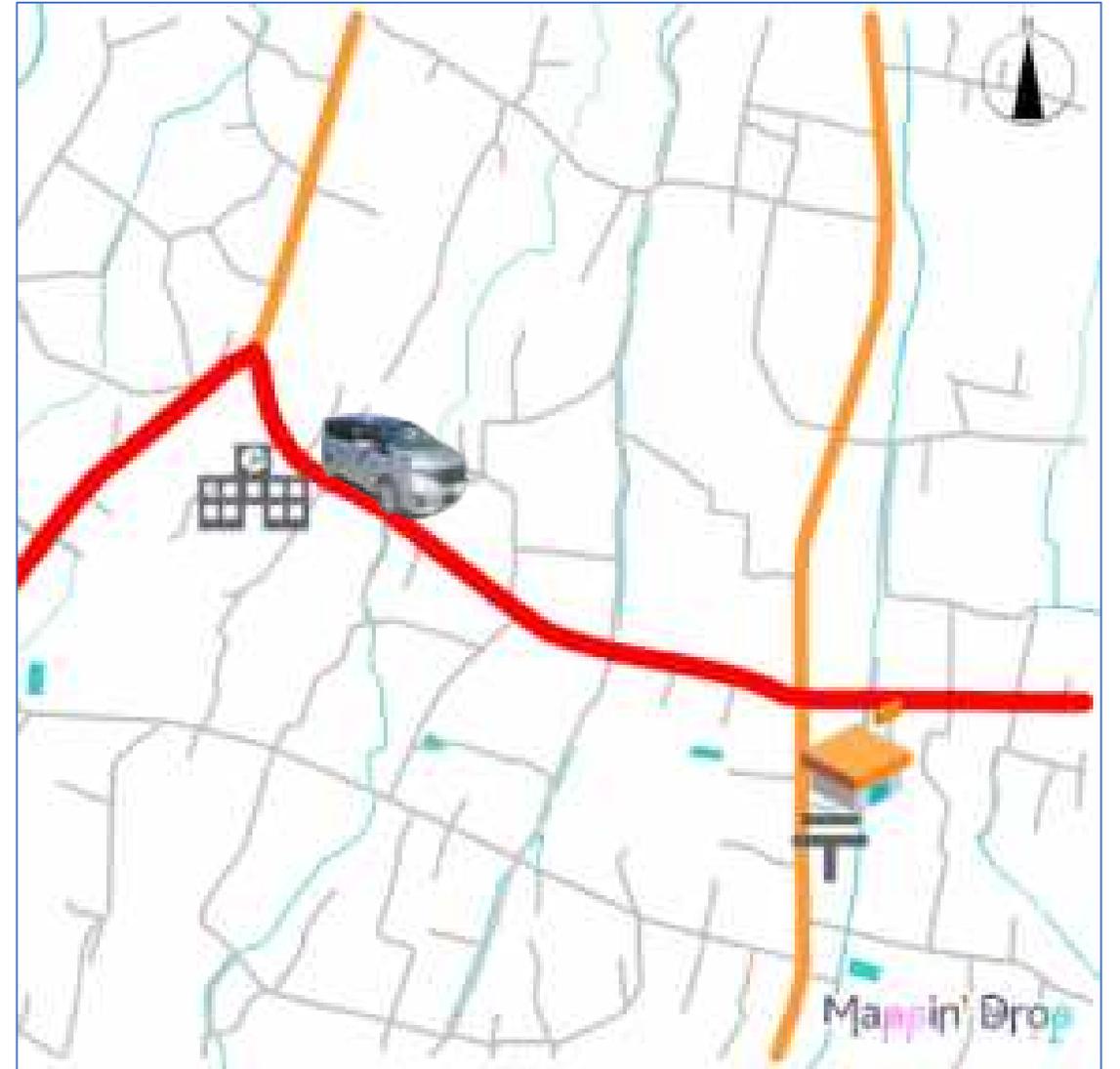
# お買い物バスツアーテスト運行の様子

距離的には2 kmもないが・・・



坂が大変

交通量が多い



# お買い物バスツアーテスト運行の様子

13:00 地元スーパー到着  
現地集合の他委員と合流



駐車場でみんなを降ろした後  
車は他の場所で待機

# お買い物バスツアーテスト運行の様子



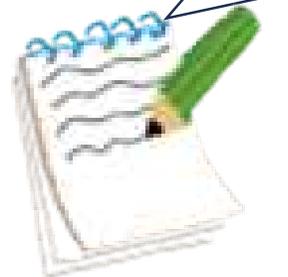
(お刺身を見ながら)  
イカがないのはないかしら？



隣の盛り合わせは、  
イカが無くて同じ量ですよ！



メモを片手に  
商品を吟味中



# お買い物バスツアーテスト運行の様子

13:15 地元スーパー出発  
14:10 対象者送迎完了

お買い物時間 15分程度



# お買い物バスツアーの感想

## 【参加者の感想】

- ・良かった 楽しかった
- ・月に1回位こういうのをやって欲しい
- ・待たせてはいけないと思い、ゆっくり買い物できなかった  
→次回から、「時間はあるからゆっくりでいいよ」と声かけするようにしました

「人と話をする機会がなく、自宅にいてもひとりで泣くことはできても笑えなかった。でも、バスツアーをきっかけにだんだん笑えるようになってきて、地域でやっている脳トレにも月2回参加するようになった」



# まとめ

- ・富士宮市は、だれもが自分らしく安心して暮らし続けられる地域づくりを目指しています
- ・地域で困っている高齢者は、地域包括支援センターが相談にのって、必要な人は介護保険などで公的な支援を受けられます
- ・地域でも高齢者のささえあいについて話しあっていて、地域の人たちはたくさん活動をしてきています  
おしゃべりする居場所、体操教室、グラウンドゴルフなど  
上野地域では、お買い物バスツアーを実施
- ・地域のみんなで、できることをちょっとずつ考えていこう！